

環境コミュニケーション

ステークホルダーとの双方向のコミュニケーションを通じて日々の環境活動の改善に活かしています。

報告書・パンフレットの発行

環境経営報告書の発行

富士通グループは、企業情報の開示とステークホルダーへの説明責任を果たすことを目的に、「環境経営報告書」を発行しています。1996年以降、毎年継続的に発行し、2003年度からは経済・環境・社会の3つの側面から報告を行っています。

「2004富士通グループ環境経営報告書」は、「第8回環境報告書賞・サステナビリティ報告書賞(主催:東洋経済新報社、グリーンリポーティング・フォーラム)」において、優良賞を受賞しました。

今後も、ステークホルダーの声をもとに、誌面の改善や報告事項の拡充を図っていく方針です。

2004年度の報告書に対するアンケートの集計結果については、別紙のアンケート用紙に記載しています。

環境パンフレットの発行

富士通グループの環境への取り組みを紹介するパンフレット「すべてをグリーンにします」を発行しています。幅広いステークホルダーの方々にご理解いただくため、できるだけわかりやすい平易な表現となるよう努めています。



環境パンフレット

ウェブサイトなどでの情報公開

ウェブサイトは、環境活動に関する各種のデータや、最新の取り組み・各分野の情報をリアルタイムに発信でき、またお客さまがいつでも必要な情報収集を行うことができる有効なコミュニケーションメディアです。

富士通は、FUJITSUホームページに環境に関するページを開設し、お問い合わせ窓口を用意することで、双方向のコミュニケーションをめざしています。また、より見やすいウェブサイトとなるよう改善を図っています。

<http://jp.fujitsu.com/about/eco/>

環境広告

富士通グループの環境に対する活動を、新聞・雑誌やTV-CM、FUJITSUホームページなどでご紹介しています。環境活動に関わるさまざまな人々のエピソードを通して、社会との関わりを伝えています。



新聞広告

環境シンボルマーク

富士通グループは、ロゴマークに使われている無限大記号(∞)と地球・目を組み合わせることによって、富士通グループは常に地球を見守りながら、事業活動を行っていくという意志を表す「環境シンボルマーク」を制定しています。独自に定めた基準を達成した商品やソリューションに付与することで、お客さまが環境情報を確認できるようにしています。



環境シンボルマーク

環境経営報告書を読む会の実施

2004年6月に、環境月間に合わせて、社員を対象とした「環境経営報告書を読む会」を実施しました。環境活動担当者が集まり、富士通グループの環境活動についての活発な意見交換が行われました。



環境経営報告書を読む会

環境フォーラムの開催

富士通グループの環境への取り組み、環境配慮製品・ソリューションをお客さまにわかりやすくご紹介するために、国内各地で環境フォーラムを開催しました。環境セミナーでは各地の有識者を講師としてお招きし、「ITと環境」「環境と経営」などをテーマに講演会を実施しました。

2004年度の開催地区

東京 / 関西 / 東海 / 中国 / 長野 / 四国 / 東北 / 北海道 / 北陸

環境展示会への出展

各地で開催される環境をテーマとした展示会に積極的に参加しています。幅広いお客さまに対して環境情報を発信するとともに、各地域で環境をテーマとした交流に努めています。2005年3月に始まった「2005年日本国際博覧会(愛・地球博)」では、「地球市民村」に協賛し、持続可能な社会づくりに向けた取り組みを紹介したブースを出展しています。



2005年日本国際博覧会(愛・地球博)

2004年度の主な展示会出展一覧

2004 NEW環境展
信州環境フェア2004
いしかわ環境フェア2004
未来創造フェスタ
CEATEC Japan 2004
WPC EXPO 2004
ウェステック2004
第2回しずおか環境・森林フェア
環境EXPOやまがた2004
エコプロダクツ2004